

県 名 : 東北ブロック

報 告 日 : 2022.1.11

報 告 者 : 菊池 哲

1. 都道府県青年部の活動報告

都道府県名	年月日	活 動 報 告
秋田県		活動なし
岩手県	12月20日	第3回役員会
宮城県	11月10日 11月16日	役員会 全構協との意見交換会(東京)
山形県	11月25日	工場長能力向上研修会開催(WEB)
福島県	2021 12月6日	第3回役員会(8名出席)

2. ブロックの活動報告

年月日	内 容
2021.10月6日	第3回 東北ブロック役員会(仙台市内)

3. 構造設計者との交流活動の状況報告(各府県で実績があれば記入願います。)

年月日	内 容
11月12日	JSCA岩手ブロック会との合同研修会『ハイスキップ構法研修会』

4. その他(近況報告・市況等)

府県名	内 容
秋田	● 稼働率 90～120% 山積み 1～7ヶ月 稼働率は現時点では高い状況ではありますが、山積みにはバラつきがでてきております。また、見積り件数が少なくなってきたおり、鋼材の高騰・入手難の状況も相まって冬場に向けて厳しい状況になりつつあります。
岩手県	新型コロナウイルスの感染状況については今夏をピークに小康状態となったため、これまで自粛していた研修会などもリモートを併用しながら徐々に再開できてきている。
宮城県	S・Hグレードは、見込みを含めて再来年前半くらいまでの山積みがある。 宮城県および東北で大型物件があるが、鋼材納期や高騰問題で不確定要素が多々ある。 物件によっては中止および規模縮小などがでてきている。 Mグレード以下は11月くらいで落ち着いてきた感があり、持っているところで来年3月くらいまでの山積み。足元で空いてきているところもある。 中小物件の動きが鈍く、先行き不安の声が上がっている。 稼働率は、グレードに関係なく11月までは100%強。12月以降は、落ち着いている模様。 全国的にかも知れないが鋼材納期がかかり図面が決まらない状態。 しかし建方は変わらずという状況で、残業および休日出勤対応となり、残業問題に影響が出ている。
福島県	相変わらず鋼材価格変動、チェックバックの遅延など不安要素が多いものの、来年度に向けた物件情報に期待して共有していきたい。
※この報告書は全国配信しますの個人情報や誤報となるものの記載はお控えください。	